

<p><u>今週のみことば</u></p> <p>彼は私たちの背きのために刺し貫かれ、私たちの過ちのために打ち砕かれた。彼が受けた懲らしめによって私たちに平安が与えられ、彼が受けた打ち傷によって私たちは癒やされた。 イザヤ53:5</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 伊東 浩一兄 奏楽 鈴木 洋子姉 受付 河津美千穂姉 河津 楓花姉</p>	<p>午後 礼拝後 各会例会 苦小牧礼拝 夕礼拝 (午後8時) 詠 相馬 秀貴兄</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p>	<p>前 奏 招 詞 ヨハネ12:24 頌 栄 25 讃美歌 298(1,2) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 聖美歌隊 讃美歌 306(1) 聖書朗読 イザヤ53:1-12(P1134) メッセージ 小菅 剛師 「蔑まれるメシア」 応答祈祷 関口ひろみ姉 役員任命式 讃美歌 532(1,3) 献金 感謝祈祷 桜庭 哲朗兄 頌 栄 27 祝 禱 報 告</p>	<p><u>今週の集会</u></p> <p>◇3月30日(火)~4月3日(土) 早天祈祷会 午前6時 ◇3月31日(水) 聖研祈祷会 午前11時 詠 岩崎サチ子姉 午後7時 詠 細川 厚子姉 ◇4月1日(木) 受難週祈祷会 午後7時 ◇4月2日(金) 受難日祈祷会 午後7時 ◇4月3日(土) 北野分校 午前10時30分 合唱団 KIYOTA 午後2時 聖歌隊練習 午後7時</p>
<p>司会 土屋 美幸姉 奏楽 藤野 真弓姉 受付 野田 晴乃姉</p> <p>前 奏 招 詞 ヨハネ12:24 頌 栄 25 讃美歌 298(1,2) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 讃美歌 306(1) 聖書朗読 イザヤ53:1-12(P1134) メッセージ 小菅 剛師 「蔑まれるメシア」 讃美歌 532(1,3) 献金 感謝祈祷 藤野 真弓姉 頌 栄 27 祝 禱</p>	<p>本日の送迎奉仕 渡辺兄 桜庭兄 本日の会堂掃除当番 青年会</p>	<p><u>来週の主日礼拝</u></p> <p>第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分 「立って出て来なさい」 聖書雅歌2:8-17 讃美歌 326(1), 328(1), 575(1,3) 礼拝後 定例役員会、トウト配布</p> <p>午後8時 夕礼拝 詠 小菅香世子師</p>

<p>本日礼拝説教要旨 2021. 3. 28</p> <p>蔑まれるメシア イザヤ53章1~18節 小菅 剛師</p> <p>メシアの苦難と栄光は聖書全体に記されています(ルカ24:26,27)。旧約聖書で、このテキストほどメシアの苦難が鮮明に描かれている箇所はありません。メシアの苦難を「誰が信じたでしょうか」(:1)といわれるほどに信じがたいことを神は行われました。また、「誰が思ったであろうか」(:8)とあり、受難週のこの週は思い巡らしましょう。このテキストは、エチオピアの高官がフィリポによって信仰に導かれた箇所です(使徒8:26~40)。メシアの苦難を見て見ましょう。</p> <p>1、この苦しみは私たちの代償的苦難:1~6 メシアは、人々から理解されず、貧しく、風貌もよくなく、軽蔑され、見捨てられ、痛みと病の人でした。</p>	<p>この苦しみの目的は4節に「彼が担ったのは私たちの病・わたしたちの傷み」とあり、5節に「私たちの背きのため」「私たちの過ちのため」であったとあります。彼は自分のために苦しんだのではなく、私たちのために苦しまれたのです。これによって、平安と癒しが与えられました。</p> <p>2、メシアの苦難は神の御心でした:7~10 「神に打たれて苦しめられた」(:4)のは「主は彼を打ち砕くことを望まれた」(:10)とあり、祭司長たちやポンテオ・ピラトによって苦しみを受けられましたが、それは神が計画され、実行されたことでした。主の望みであるメシアの苦難によって救いは成し遂げられました。</p> <p>3、メシアは満足した苦しみでした:11~12 メシアは苦しみのある「光を見、それを知って満足する」(:11)のでした。第一にメシアの復活、第二に多くの人を義とする(罪の赦しと神との和解、永遠の命)、第三に多くの人々がメシアに与えられる。メシアはこれを見て全く満足して「成し遂げられた」(ヨハネ19:30)と勝利の叫びをあげて息を引き取られました。感謝しよう。</p>
---	---